

12月 アラメ 新聞

発行日：令和2年12月15日 発行：隠岐支庁水産局、隠岐の島町漁業集落

アラメは水深2～3メートルの浅いところに生えており、隠岐では昔から各家庭で食べられてきた、なじみのある海藻です。

みなさんも乾燥させたアラメを島内のスーパーなどで目にしたことがあるのではないのでしょうか。

今日の給食では「あらめと大豆炒り煮」でいただきますしょう。

クイズ！アラメはどれ？

アラメは隠岐ではとても身近な海藻ですが、どんな形をしているか知っていますか？

次の①～③のうちアラメはどれでしょう。

①



②



③



アラメの海での役割

アラメなどの海藻がたくさん生えている場所を「藻場」と呼びます。藻場には海の生き物が卵を産む場所や隠れ家、エサ場などになっているだけでなく、海の中で酸素を作るなど、とても重要な役割を果たしています。

アラメなどの海藻は私たちの食卓にとって欠かせませんが、海の生き物たちにとっても欠かせません。